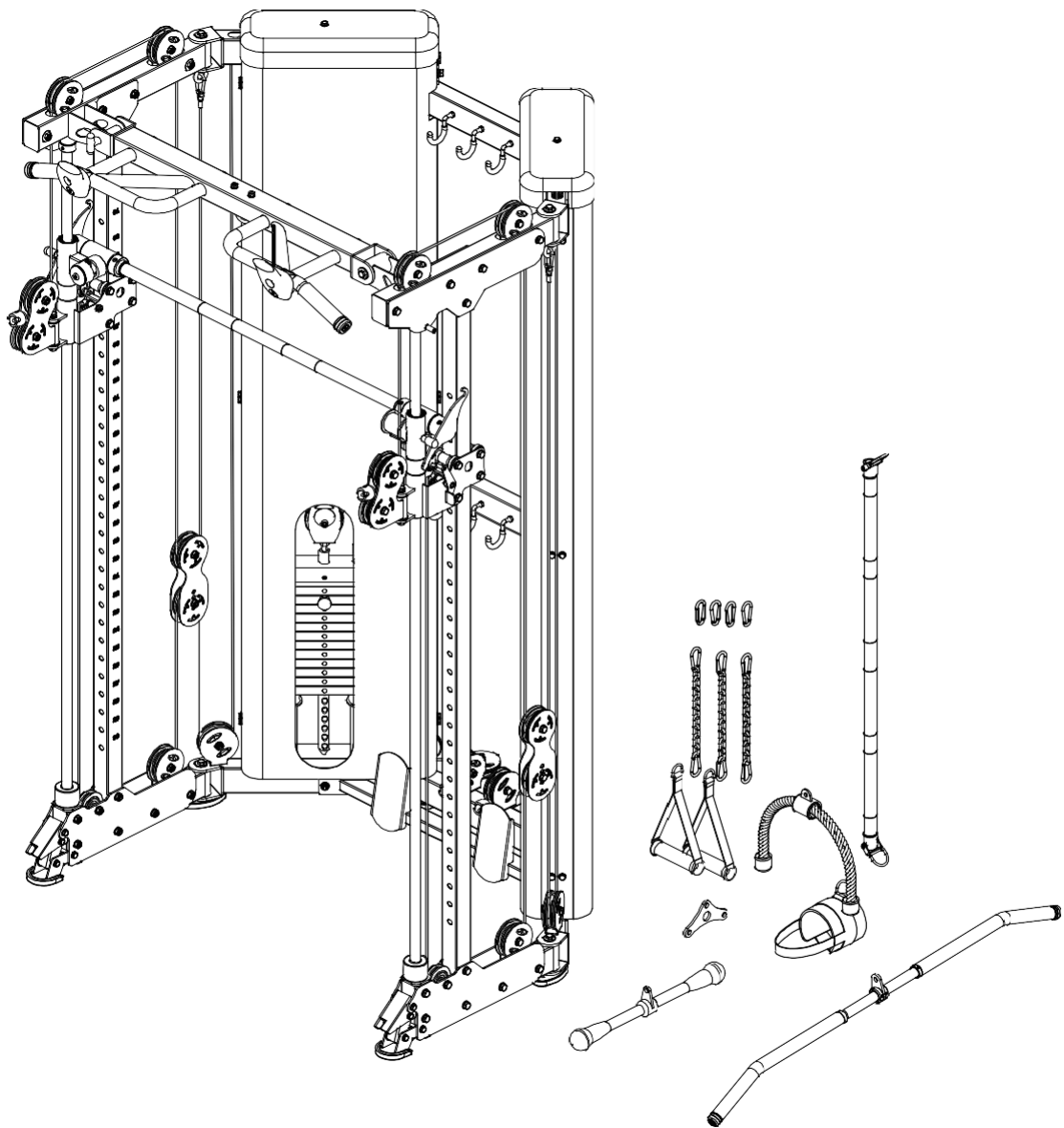


IROTEC PRO

TO-FCSM

フォールディングケーブルスミスマシン WOT

組立説明書



製品取り扱いについて

※重要注意事項ですので必ずお読みください。

お客様各位

このたびは、BoDY LINK製品をお買い求めいただき誠にありがとうございます。
製品の組立に関して以下の事項にご注意ください。

※重要注意事項ですので必ずお読みください。

- 本紙注意事項はすべての商品共通の内容となっておりますので商品によっては付属していない部品の説明がある場合がございますので予めご了承ください。
- お届けいたしました製品に万一不備および欠品などがあつた場合のご対応は宅急便にて行います。※部品などのお届けに2~3日ほど日数がかかりますのでご了承ください。
- お届けより1年間を経過した場合はクレーム等をお受け致しかねますのでご注意ください。また、交換・修理に關しましては同封の製品保証書の内容に限ります。
- 組立には危険が伴いますので必ず2人以上で十分注意して組立を行ってください。
- 工具は付属していますが簡易工具となりますのでお客様の方で組立の必要に応じて工具をご用意ください。簡易工具の不具合は対応致しかねる場合がございます。
- 外箱は交換や返品の際に必要となりますので組立が終わるまでは保管してください。
- ご返品の際は、ご返品いただいた製品の状態によりご返金できない場合があります。(梱包や製品の傷の有無などの状態を確認させていただきます。)
- 万が一、製品の重量が建物の耐荷重を超えている場合は、設置を中断してください。
- 本商品の交換品に關しましては商品の販売終了に伴い交換品の提供が行えない状況になる場合がございます。なお、交換品の受付終了は商品販売終了後【5年間】の猶予がございます。

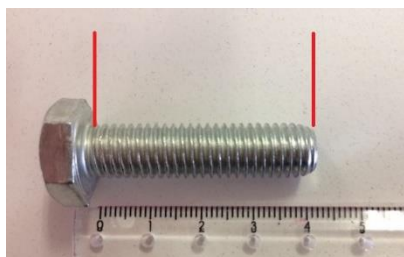
製品に関する安全上の警告注意事項

- 本製品は大型施設等のご使用には適していません。
- 本製品は室内専用となります。屋外での使用はおやめください。
- 直射日光のあたる場所に設置した場合、シートなどが変色する場合がございます。
- トレーニング器具の設置は周囲に十分なスペースを確保し危険物や貴重品等を付近から遠ざけ、水平な床に設置し安定していることをご確認ください。
- 製品の使用に伴い塗装が剥がれる場合がございます。剥がれた個所に直接触れますと怪我の恐れがあるため、十分に注意して下さい。
- ウェイトトレーニングは危険が伴いますので専門トレーナーの指導に従い補助の方をつけて正しい方法で行ってください。
- トレーニング器具は1人用です。同時に2名以上でのご使用はできません。また器具によじ登るなど通常の使用方法以外での無理なトレーニングは決して行わないでください。
- トレーニング器具は子供やペットにとってはたとえ使用していない状態であっても非常に危険な物になりますので決して近づけないでください。
- ケーブル・プーリーは消耗品ですのでご使用前に点検し定期的に必ず交換してください。**※ケーブルが断裂すると重大な事故を引き起こします。**
- 障がいをお持ちの方のご使用に際しては専門家か医師の付き添いのもとご使用ください。
- めまいや吐き気など身体の調子が良くないような状態が起こった場合は、直ちにトレーニングを中止し専門の医師にご相談ください。
- 本製品を改造、部品の装着をした場合、保証適応外になる場合がございますので製品の改造・部品の装着はおやめください。

組立時のご注意

1. 組立の際は、仮組の状態最後まで組み立てるとスムーズに組み立てられます。※一部組立中に本締めが必要な個所がある場合がございます。
2. 組み立て方により製品が歪む場合があります。歪みが発生した時は、一度ボルトを緩めて本体をゆすってから締めなおすと改善される可能性がございます。
ナットは緩み止めパッキンが入っていますので手で締めるとその部分でいったん止まりますが、そこからは工具でしっかりと根元まで締めつけます。
3. いくつかのパーツはすでに工場に取り付けてある場合があります。
4. 商品を組み立てる際に倒れる恐れがあるパーツがございますので必ず2人以上で組立を行ってください。
5. 可動部分のボルトを締めすぎると可動不良・破損の原因となります。
6. ケーブルの通し間違い等があると被膜が破れて重大な事故が発生する恐れがございます。
ケーブルを通した後は一番軽い重量で動きに引っ掛かりがないかご確認下さい

ボルトの長さはヘッド部分(六角部分等)を除いた長さとなります。



ご使用時のご注意

1. トレーニング開始前にストレッチなどの準備運動を行ってください。
2. **使用中はすべての可動部に物や指、頭、髪の毛、四肢を近づけないでください。**
3. **使用に伴い塗装剥がれ・トゲが発生する場合がございます。怪我の危険があるため十分に注意して下さい。**
4. 本製品にトレーニング以外の強い衝撃を与えたり、重いものを載せたりしないでください。
5. トレーニング量及び重量は徐々に増やし、無理なトレーニングはしないでください。怪我等の危険があります。
6. 飲酒後のトレーニングは絶対にしないでください。
7. トレーニング時は必ず運動靴を履き、運動に適した服装でご使用ください。また、可動部に巻き込まれる場合がありますので、紐類の無い服装をして下さい。
8. 時計、ネックレス、ブレスレット等のアクセサリー類は必ず外してご使用下さい。
9. トレーニングは、なるべく食後 1~2 時間後に行ってください。食後すぐのトレーニング及びトレーニング後 30 分の食事は控えて下さい。
10. すべてのポップピンに関してトレーニング前・ポップピン使用後に必ずきちんとはまっているか確認してください。きちんとはまっていない場合大きな怪我につながる危険性があります。
11. セーフティバーなどのパーツは緊急時に使用者の安全を守るためのものです。耐荷重の制限内の重量であっても勢いよく投げたりした場合、破損する恐れがあります。

メンテナンス

1. すべての可動部分の注油は、あなたのマシンにとって最適なパフォーマンスを 発揮します。工場出荷時に若干の部分の最初の注油は工場で行っている場合があります。しかし、ウエイトスタックが絶えず上下するウエイトガイドはご使用ごとに汚れなどを拭きとり、シリコンまたはテフロンスプレーを塗布されることを推奨します。
※油性の潤滑剤はホコリなどを付着させますのでご使用時は注意して下さい。
2. 全てのケーブルとプーリーおよび各可動部分は必ず定期的に点検してからご使用ください。 また、ご使用中に違和感がある場合は、直ちに使用を中止し各部を点検整備してください。
3. ケーブル・プーリーは消耗品ですのでご使用前に点検し定期的に必ず交換して ください。
※ケーブルが断裂すると重大な事故を引き起こします。
4. 定期的に、特にケーブルと可動部分のボルトナットの緩みなど必ず点検して ください。
交換部品は純正部品で交換してください。
5. トレーニング後はマシンに付いた汗などを綺麗に拭きとってください。
汗などの水分が残っていると錆・早期破損の原因となります。
6. 本商品を折りたたむ際は周りに人や動物がいないことを必ず確認してください。
7. 特にクロームメッキ部品は汚れが付着すると動作が鈍くなりますので、
ご使用後には必ず汚れなどを拭き、シリコンスプレーなどを塗布して光沢を維持してください。
8. ボルトナットはご使用されると緩みが出てくる場合がありますので、ボルトナットは定期的に増し締めしてください。
9. 溶接部分にクラック(裂け目・狭い割れ目)などが無いかな点検してください。
10. 定期的保守点検を実行することはご使用者の安全を確保し、機材の破損を
軽減しますので必ず実行してくださいますようお願いいたします。
11. メンテナンスを行う際、アルコール、中性洗剤等は使用しないでください。
12. 塗装が剥がれた場合、スプレー・錆止めタッチペン等で剥がれた部分を塗ってください。
剥がれたまま放置すると錆の原因になります。
13. ポップピンの中心のピンに関しましては使用につれ緩む場合がございます。
使用中に外れてしまいますと重大な事故につながる恐れがございますので
定期的に中心ピンの増し締めを行ってください。

メンテナンスお勧め工具

- ・市販のパーツクリーナー＝古くなった油汚れを落とします。
- ・市販のシリコンスプレー、潤滑油＝摩擦破損を軽減します。
- ・エアブロー＝ 細かい粉クズ等を除去します。
- ・市販錆止めタッチペン＝塗装がはがれた部分に塗ると錆の防止になります。
- ・ウエス(布)＝製品にたまるホコリを拭きとります。

※スプレーの過剰塗布には十分ご注意下さい。

本製品の使用に关しまして

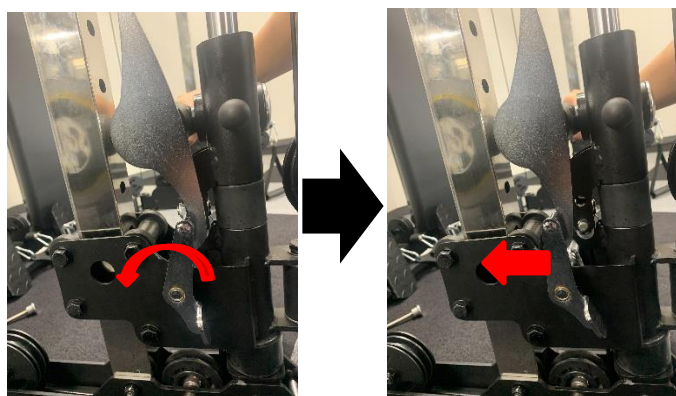
～スミスマシン使用方法～

本製品のスミスマシンセーフティは【ケーブルマシン部分】となります。

セーフティの設定を行わずにトレーニングを行うと重大な事故になる可能性がありますのでトレーニング開始時は必ずセーフティの設定を行ってください。

スミスマシンの設定手順

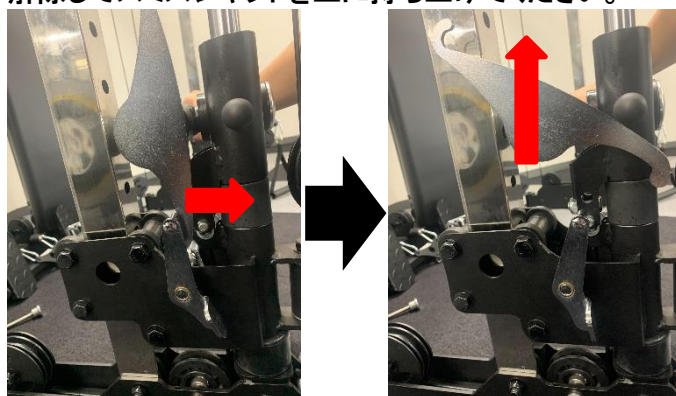
- ① 使用するトレーニングの最下層より上の部分でスミスマシンをセットしてください。
- ② ウェイトスタックを使用する重量にセットしてください。
- ③ 下記の画像のようにフックをかけケーブルマシン部分のピンを引っ張ります。



※セーフティの高さを調整している間はスミスシャフトをひねった状態で保ってください。

上げ下げしている途中でスミスマシンのひねりを緩めるとその場でセーフティが固定されます。

- ④ セーフティの高さが決まりましたらスミスシャフトが平行になっていることを確認してからスミスシャフトのひねりを解除してスミスシャフトを上を持ち上げてください。

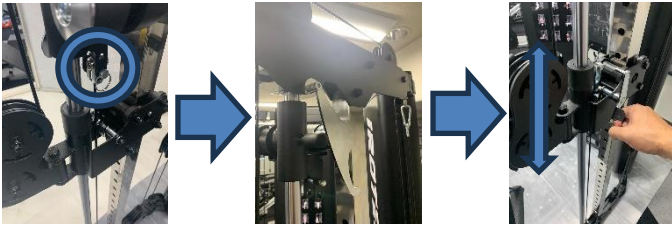


- ⑤ ひねりを解除したときにスミスシャフトが斜めになっているとセーフティが段違いでセットされる場合がございます。そのままでもご使用いただけますが安全上再調整をお勧めします。

～ケーブルマシンへの切り替え手順～

ケーブルマシンを使用する際は、スミスシャフトを接続した状態でもご使用いただけますが左右で異なる高さでセッティングをご希望の際は以下の手順を行ってください。

- ① スミスシャフトのスライド部分のピン(No65)を左右合計2本抜いてください。
- ② スミスシャフトを上部に持ち上げてトップフレーム部分に取付たネジピンにスミスシャフトを掛けてください。
- ③ 各スライド側面のレバーを手前に引くとケーブルスライド部分の高さを個別で調整できます。
- ④ 再びスミスマシンを取り付ける際は左右のスライドの高さを同じ高さにしてスミスシャフトをおろしピンを取り付けてください。



～折り畳み収納方法～

本商品は使用しないときに折り畳みが可能となります。
折りたたむことでスペースの有効活用が可能です。

- ① ケーブルスライドフレーム(スミスセーフティ)を中央部分の高さ(15段階)に設定してください。
- ② スミスシャフトの正面から見て右側のロックノブ(No45)を外してください。
- ③ スミスマシンとケーブルを繋げているスミスケーブルピン(No65)を抜き取ってください。
- ④ スミスシャフトを持ち上げスミスシャフトを左側に垂らしてください。
- ⑤ チンニングバーの左側のTピン(No40)を外し、チンニングバーを垂らしてください。
- ⑥ 各先端のロックフット(No19)のロックを解除し正面から見て右側(チンニングが付いてる方)を先にたたんで下さい。
- ⑦ 正面から見て左側(スミスシャフトが付いてる方)をたたみロックフットを再度ロックしてください。

※畳んだ状態で強い衝撃を与えると本体が転倒する可能性があります。

また、畳んだ状態で放置していると地震等の天災により転倒する場合がございます。

天災や弊社で予測できない環境(強い衝撃が加わる環境他)での事故に関しましては一切の責任を負いかねますので予めご了承のほどお願い申し上げます。

組立工程

パーツリスト	3~4
組立ステップ1	6~7
組立ステップ2	8~9
組立ステップ3	10~12
組立ステップ4	13~14
組立ステップ5	15~16
組立ステップ6	17~18
組立ステップ7	19~20
組立ステップ8	21~22
組立ステップ9	23

パーツリスト (1)

No	部品名	注意事項	数量
1	アップライトフレーム ライト		1
2	アップライトフレーム レフト		1
3	ダウンサイドリンクフレーム		2
4	ヘックスボルト	M10*20	6
5	ビッグフラットワッシャー	φ 30*φ 10*3	22
6	ピボッドシャフト	φ 20*85	5
7	インナーヘックスボルト	M10*25	3
8	ワッシャー	φ 10	90
9	ダウンバックリンクフレーム		1
10	ミドルリンクフレーム		2
11	ヘックスボルト	M10*70	14
12	ナイロンナット	M10	52
13	スプリングワッシャー	φ 10	17
14	ヘックスボルト	M10*25	16
15	フットプレート(レッグプレス)		1
16	ヘックスボルト	M10*75	20
17	ダウンフィッティングプレート		4
18	フロントアップライトフレームライト	左右有	1
19	ロックフット		2
20	ピボッドシャフト	φ 12*59.5	4
21	フロントアップライトフレームレフト	左右有	1
22	スライディングフレームライト	左右有	1
23	スライディングフレームレフト	左右有	1
24	ヘックスボルト	M8*16	34
25	ワッシャー	φ 8	34
26	ラバーバンパー	φ 60*φ 26*45	2
27	スライディングスリーブ(ロックロブ側)		1
28	ガイドロッド	φ 25*1850	2
29	ラバーバンパー	φ 48*φ 25.5*42	2
30	ロックスリーブ	φ 40*φ 25.5*35	2
31	ポイントスクリューボルト	M8*10	2
32	スライディングスリーブ(折り畳み側)		1
33	スミスフックピン		2
34	チンニングフレーム		1
35	アップフィッティングプレート		2
36	アップサイドリンクチューブライト		1
37	アップサイドリンクチューブレフト		1
38	アップインナープレート		2
39	リングボルト	M10	2
40	Tピン	φ 12*110	1
41	スミスシャフト		1
42	インナーヘックスボルト	M10*25	1

No	部品名	注意事項	数量
43	アルミニウムキャップ		1
44	インナーヘックスボルト	M10*20	1
45	ロックノブ		1
46	付属していません。		0
47	ラバーバンパー	φ60*φ27*42	4
48	セレクトアーバー		2
49	ウエイトスタック(5-90KG)	5KGのみ形状違い	2セット
50	マグネットピン		2
51	アンカー(予め取り付いている場合があります。)		2
52	シングルプーリーブラケット		2
53	ウエイトガイドロッド		4
54	ヘックスボルト	M10*45	14
55	プーリー	φ92	12
56	プレートプーリーカバー		2
57	ブッシング	20*φ16*φ10.5*15	20
58	ヘックスボルト	M10*65	10
59	ブッシング	20*φ16*φ10.5φ20.5	4
60	プーリー	φ75	12
61	ダブルプーリープレート		4
62	アッパーケーブル		2
63	カラビナ		6
64	ローワーケーブル		2
65	スミスケーブルピン		2
66	ウエイトスタックカバートップ		2
67	インサイドウエイトスタックカバー	ライト	1
68	アウトサイドウエイトスタックカバー	ライト	1
69	インサイドウエイトスタックカバー	レフト	1
70	アウトサイドウエイトスタックカバー	レフト	1
71	フック		6
72	ベルトハンドル		2
73	トライセップロープ		1
74	ショートバー		1
75	ジョイントプレート		1
76	チェーン&カラビナ		3
77	アングルストラップ		1
78	ラットバー		1
79	シップロッド		1

組立説明時には文面の部品呼称をパーツNoで統一しています。

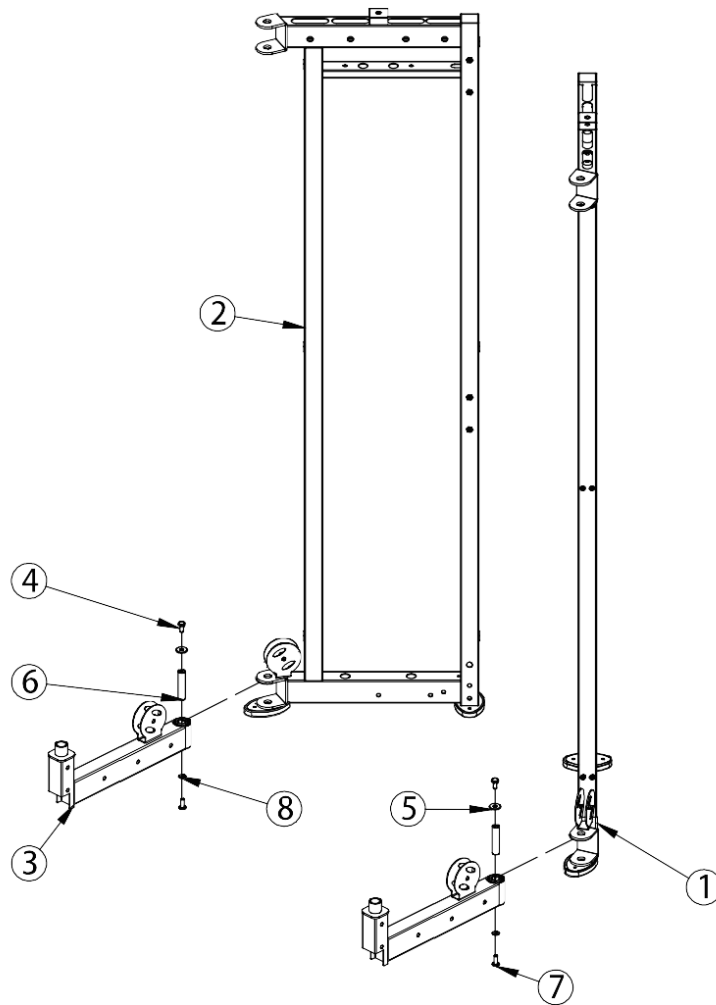
予めご了承くださいませ。例)No1フレーム→(1)

本締め^①の指示がない箇所に関しましては“仮止め”で作業を進めてください。

全ての箇所を本締めしながら進めると途中組立が出来なくなる場合がございます。

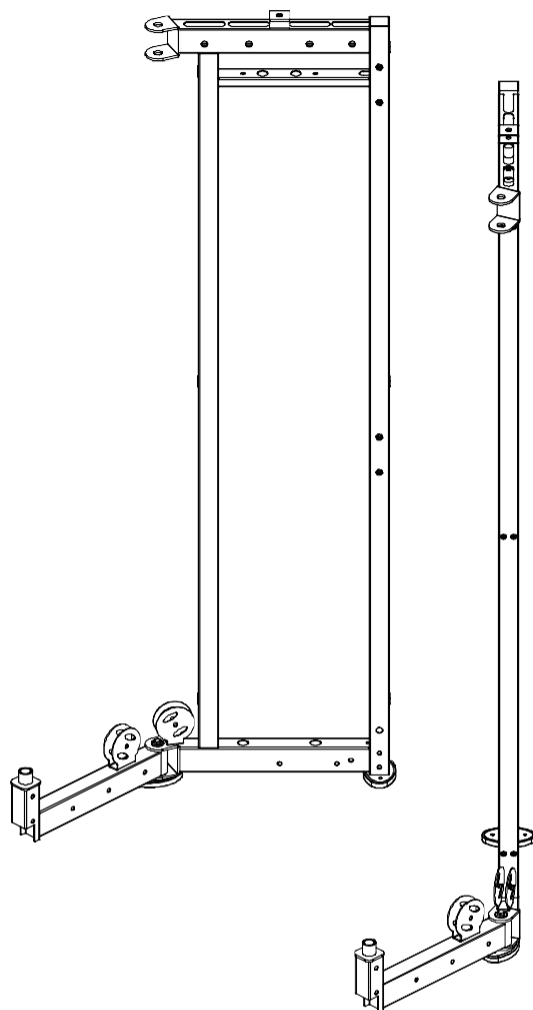
最後のページにも同じパーツリストを準備していますので必要な際は切り取ってご利用ください。

ASSEMBLY STEP 1



No	部品名	注意事項	数量
1	アップライトフレーム ライト		1
2	アップライトフレーム レフト		1
3	ダウンサイドリンクフレーム		2
4	ヘックスボルト	M10*20	2
5	ビッグフラットワッシャー	φ 30* φ 10*3	2
6	ピポッドシャフト	φ 20*85	2
7	インナーヘックスボルト	M10*25	2
8	ワッシャー	φ 10	2

ASSEMBLY DRAWING



ASSEMBLY DRAWING

1. (3) の穴に (6) を差し込み (1) (2) のコの字部分に合わせて下部を (7) (8) 上部を (4) (5) のボルト・ワッシャーで取り付けます。

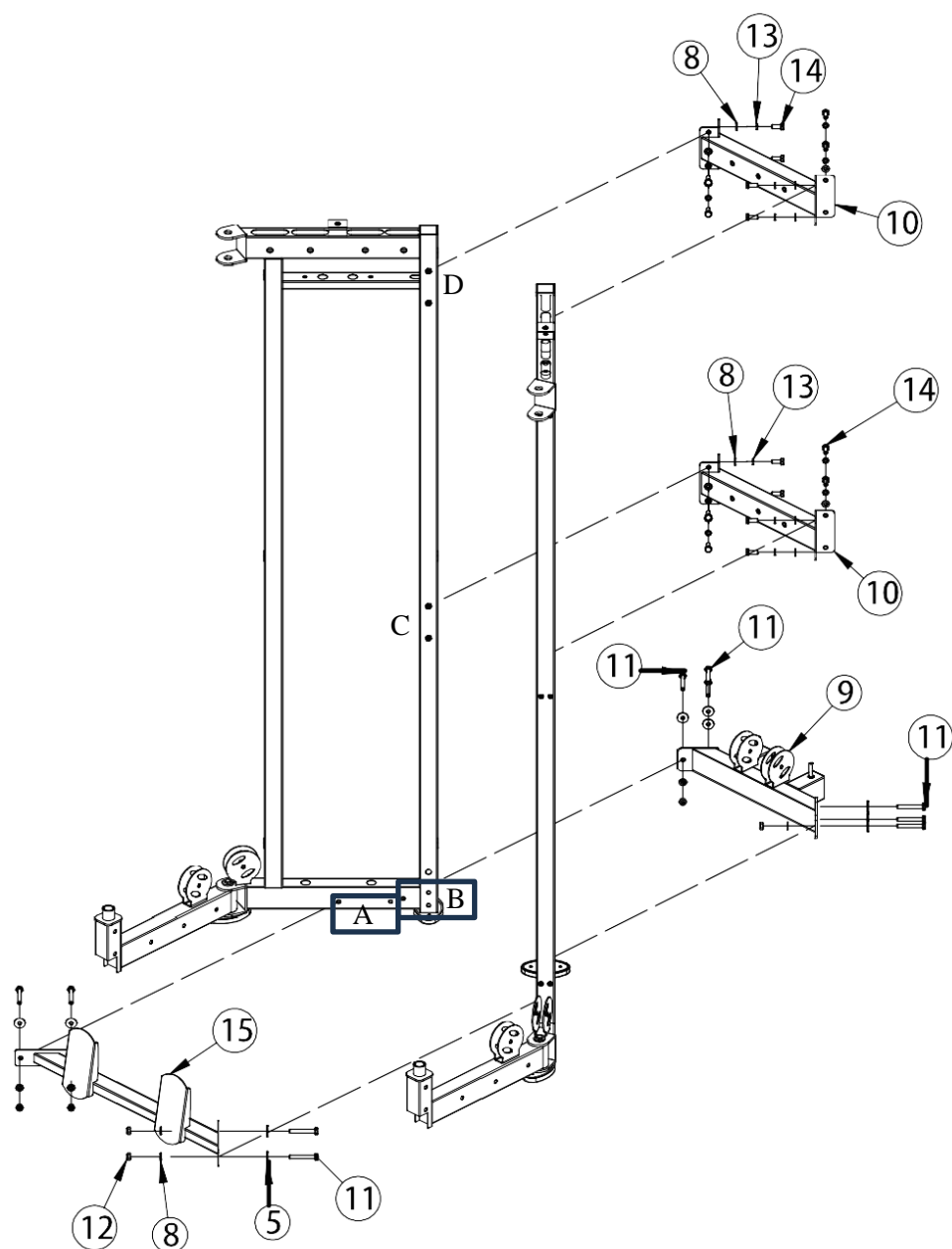
この工程は (1) (2) を倒した状態で行っていただくと安全に取り付けができます。

※下部のボルトを取り付ける際は (1) (2) に予め取り付けられているゴム製のキャップを一度外してから取り付けてください。

この工程は**本締め**を行ってください。

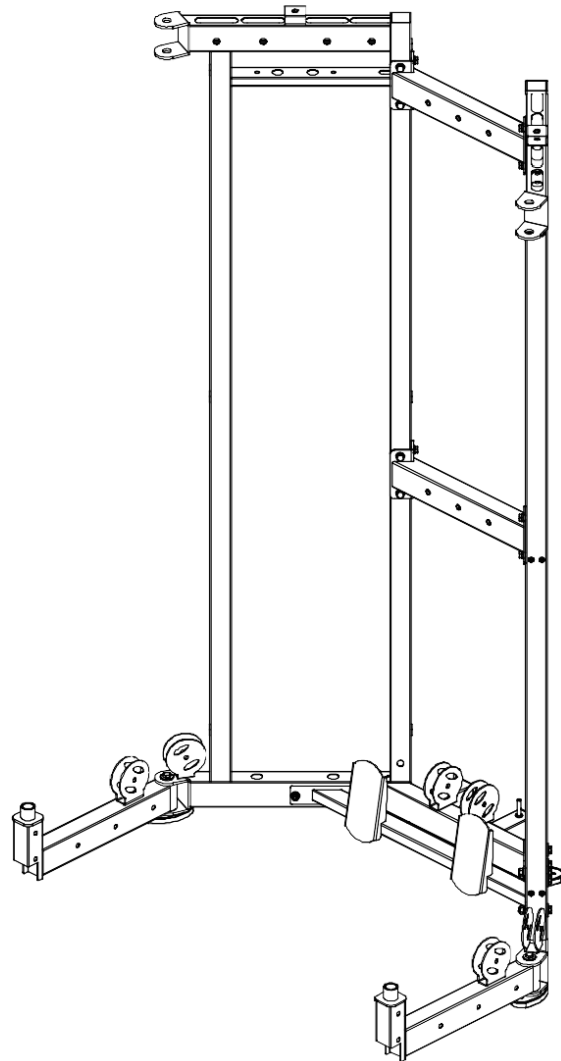
フレームを起こした後では本締めが出来ません。

ASSEMBLY STEP 2



No	部品名	注意事項	数量
5	ビッグフラットワッシャー	$\phi 30 * \phi 10 * 3$	10
8	ワッシャー	$\phi 10$	22
9	ダウンバックリンクフレーム		1
10	ミドルリンクフレーム		2
11	ヘックスボルト	M10*70	10
12	ナイロンナット	M10	6
13	スプリングワッシャー	$\phi 10$	16
14	ヘックスボルト	M10*25	16
15	フットプレート (レッグプレス)		1

ASSEMBLY DRAWING

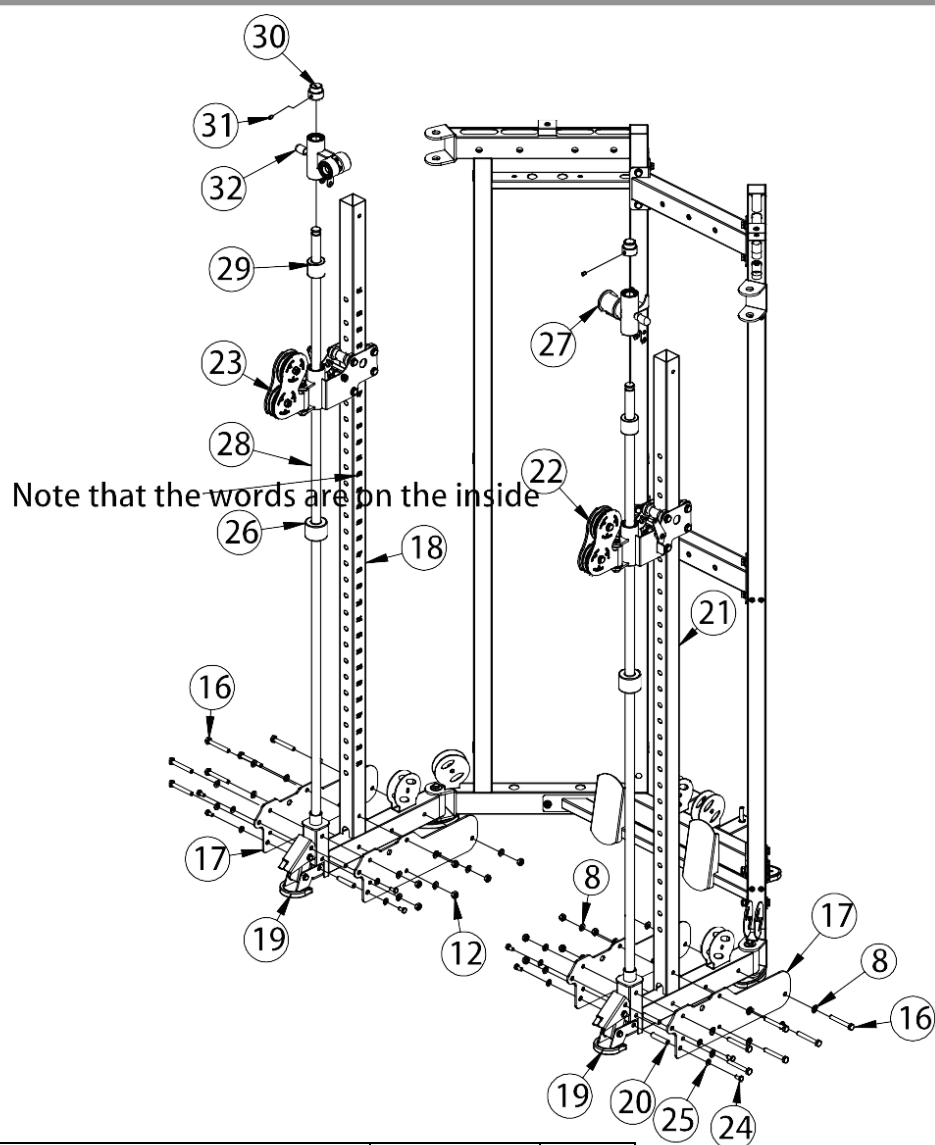


ASSEMBLY DRAWING

1. STEP1の部品を起こし (15) を (1) (2) の図のAの部分に (5) (8) (11) (12) のボルト・ナット・ワッシャーで取り付けてください。
※この際 (3) を内側などに折り込んでおくと (1) (2) の転倒のリスクを軽減できます。
2. (9) を図のBの部分に (5) (8) (11) (12) のボルト・ナット・ワッシャーで取り付けてください。
3. (10) を図のCの部分に (8) (13) (14) のボルト・ワッシャーで取り付けてください。
4. (10) を図のDの部分に (8) (13) (14) のボルト・ワッシャーで取り付けてください。

※この工程の1. 2. のワッシャーは本体の“外側”に (5) を使用します。

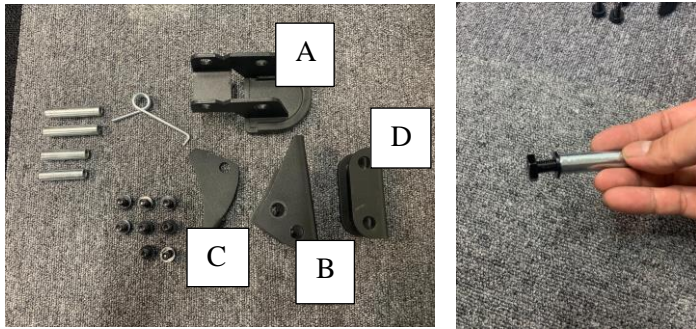
ASSEMBLY STEP 3



No	部品名	注意事項	数量
8	ワッシャー	φ 10	24
12	ナイロンナット	M10	12
16	ヘックスボルト	M10*75	12
17	ダウンフィッティングプレート		4
18	フロントアップライトフレームライト	左右有	1
19	ロックフット		2
20	ピボッドシャフト	φ 12*59.5	4
21	フロントアップライトフレームレフト	左右有	1
22	スライディングフレームライト	左右有	1
23	スライディングフレームレフト	左右有	1
24	ヘックスボルト	M8*16	8
25	ワッシャー	φ 8	8
26	ラバーバンパー	φ 60*φ 26*45	2
27	スライディングスリーブ (ロックロブ側)		1
28	ガイドロッド	φ 25*1850	2
29	ラバーバンパー	φ 48*φ 25.5*42	2
30	ロックスリーブ	φ 40*φ 25.5*35	2
31	ポイントスクリーボルト	M8*10	2
32	スライディングスリーブ (折り畳み側)		1

Feet Cover assembly detail

ロックフック (19) 組立手順



上記部品を使用します。※予め取り付けられている場合がございます。
各ピボットシャフト (No.20と短いもの) の片側にM8*16ボルト (24) とφ8ワッシャー (25) を取り付け
おいてください。



B/C/D (以後E) を組み立てます。
BとCを写真のように重ねその内側にDを入れ込みBの側面からピボットシャフト (短) を差し込みM8*16ボ
ルト (24) とφ8ワッシャー (25) で取り付けてください。



本体穴にAの穴を合わせてピボットシャフト (20) 半分ほど差し込みバネをL字が前になるようにしてピボ
ットシャフト (20) にいれてからもう片方の穴に差し込みM8*16ボルト (24) とφ8ワッシャー (25) で取
り付けてください。

Eのコの字部品の穴とAの手前の穴を合わせピボットシャフト (短) でバネのL字を押さえるようにして通し
てM8*16ボルト (24) とφ8ワッシャー (25) で取り付けてください。

※この時Aが浮き上がろうとしていけば正しく取り付けができています。

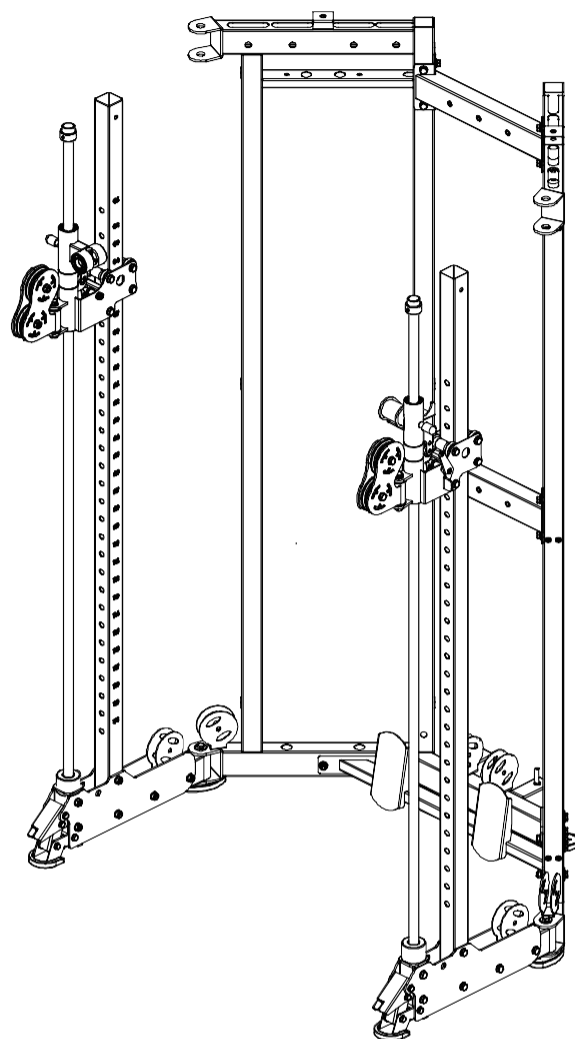


残った本体の穴とEの穴を合わせてピボットシャフト (20) を通してM8*16ボルト (24) とφ8ワッシャー
(25) で取り付けてください。

Eを押しこんで右の図のようになれば正常に取り付けができております。

※この工程ではウエイトの負荷がかかっていないためロックしても浮いた状態になっていますので
ご注意ください。

ASSEMBLY DRAWING



ASSEMBLY DRAWING

1. (3) 挟むようにして (17) を (8) (12) (16) で取り付けてください。
2. 前のページで組み立てる (19) を先端に取り付けてください。

◆正面から見て左側

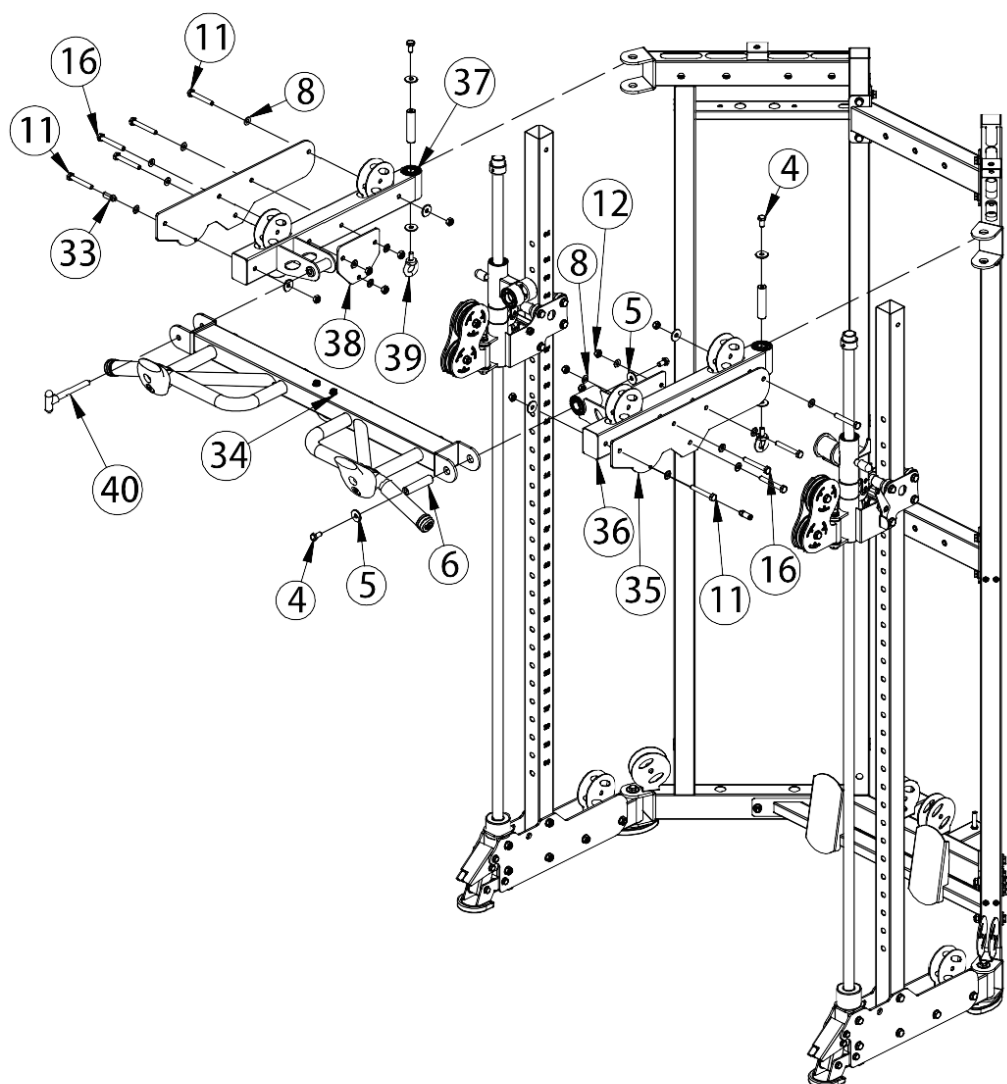
3. (18) に (23) を差し込み (23) のベヤリング部分を傷つけないように (28) を差し込みます。
(28) の下から (26) を差し込み上から (29) (32) (30) を差し込み (3) の先端の穴に (28) を差し込んで (18) を (8) (12) (16) で取り付けてください。

◆正面から見て右

4. (23) を (22) にして (32) を (27) にして3. と同じ工程を行ってください。

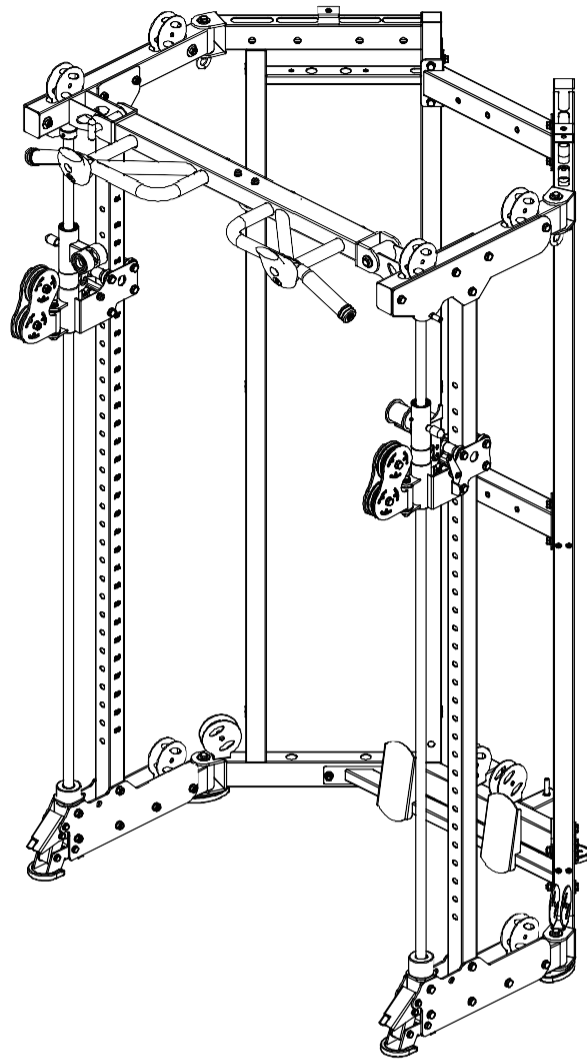
部品の転倒に十分に注意して下さい。

ASSEMBLY STEP 4



No	部品名	注意事項	数量
4	ヘックスボルト	M10*20	4
5	ビッグフラットワッシャー	φ 30* φ 10*3	10
6	ピボッドシャフト	φ 20*85	3
8	ワッシャー	φ 10	16
11	ヘックスボルト	M10*70	4
12	ナイロンナット	M10	10
16	ヘックスボルト	M10*75	6
33	スミスフックピン		2
34	チンニングフレーム		1
35	アップフィッティングプレート		2
36	アップサイドリンクチューブライト		1
37	アップサイドリンクチューブレフト		1
38	アップインナープレート		2
39	リングボルト	M10	2
40	Tピン	φ 12*110	1

ASSEMBLY DRAWING



ASSEMBLY DRAWING

◆正面から見て左側

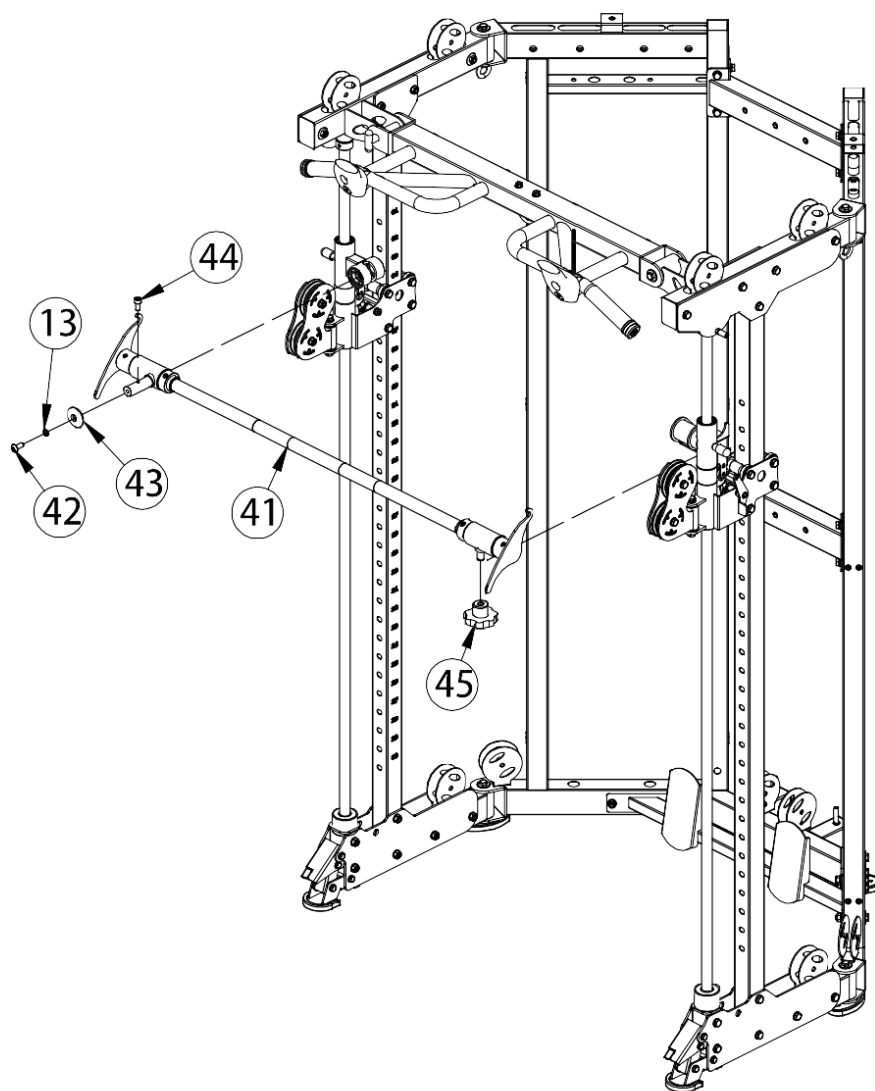
1. (2) の上部のコの字部分に (6) を差し込んだ (37) を差し込み上部を (4) (5) で取り付けてください。
2. (37) を (18) の上に乗せ (35) に (38) が重なる部分に (16) (8) を差し込み前方と後方の穴に (11) (8) を差し込んでから (37) に取り付けてください。
3. (38) を (16) の部分に合わせ差し込み (8) (12) で止めて前後のボルトを (5) (12) で止めてください。
4. (33) を (35) に取り付けてください。

◆正面から見て右側

1. (2) の上部のコの字部分に (6) を差し込んだ (36) を差し込み、上部を (4) (5) で取り付けてください。
- 2.以降は左側と同じ工程を行ってください。
1. (36) のベヤリング部分に (6) を差し込み (34) の穴位置を合わせて (4) (5) で取り付けてください。
2. (34) を持ち上げて (37) と (34) の穴位置を合わせて (40) を差し込んで下さい。

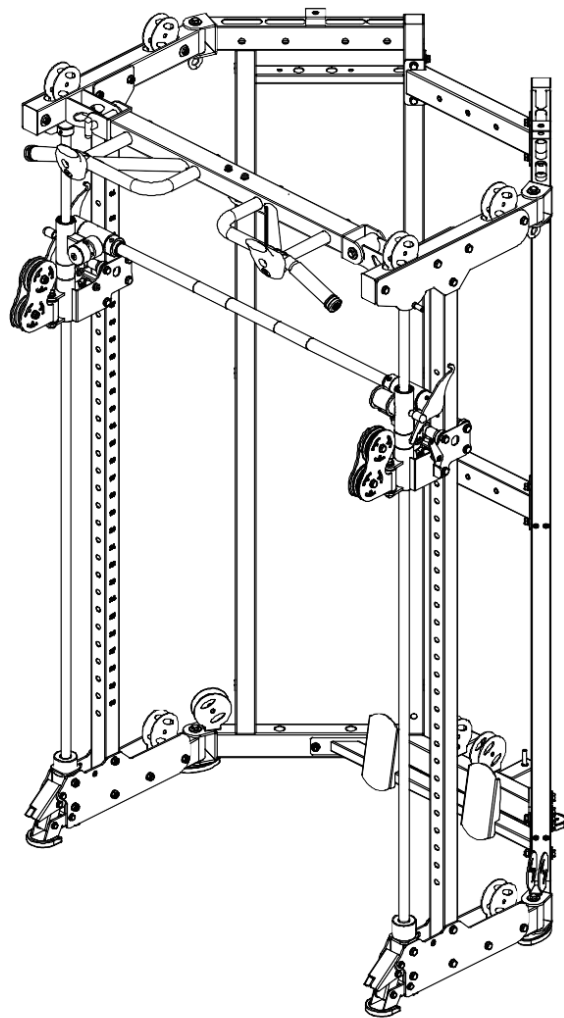
※ (40) は後方から差し込む方がスムーズに差し込みができます。

ASSEMBLY STEP 5



No	部品名	注意事項	数量
13	スプリングワッシャー	φ 10	1
41	スミスシャフト		1
7	インナーヘックスボルト	M10*25	1
43	アルミニウムキャップ		1
44	インナーヘックスボルト	M10*20	1
45	ロックノブ		1

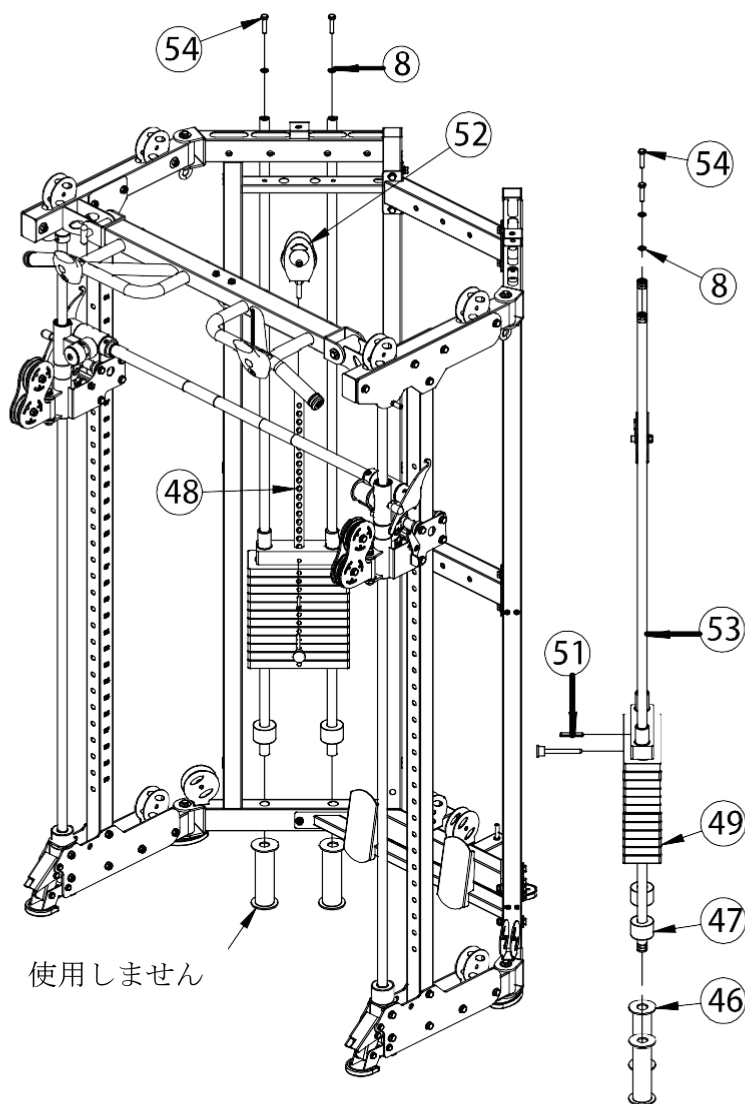
ASSEMBLY DRAWING



ASSEMBLY DRAWING

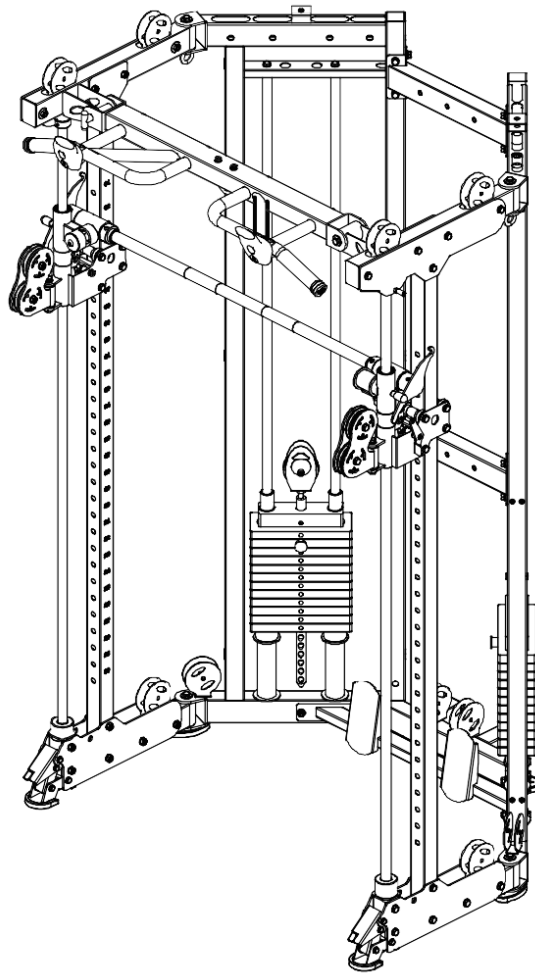
1. (41) を (32) に差し込み (12) (42) (43) で取り付けてから (44) を止めてください。
2. (22) (23) を下に下げて (41) を上に持ち上げてから平行にして下げると (45) の部分が (23) に合わせることが出来るので穴にボルト部分を差し込み (45) で止めてください。

ASSEMBLY STEP 6



No	部品名	注意事項	数量
8	ワッシャー	φ 10	4
46	付属していません。		0
47	ラバーバンパー	φ 60*φ 27*42	4
48	セレクターバー		2
49	ウエイトスタック (5-90KG)		2セット
50	マグネットピン		2
51	アンカー (予め取り付いている場合があります。)		2
52	シングルプーリーブラケット		2
53	ウエイトガイドロッド		4
54	ヘックスボルト	M10*45	4

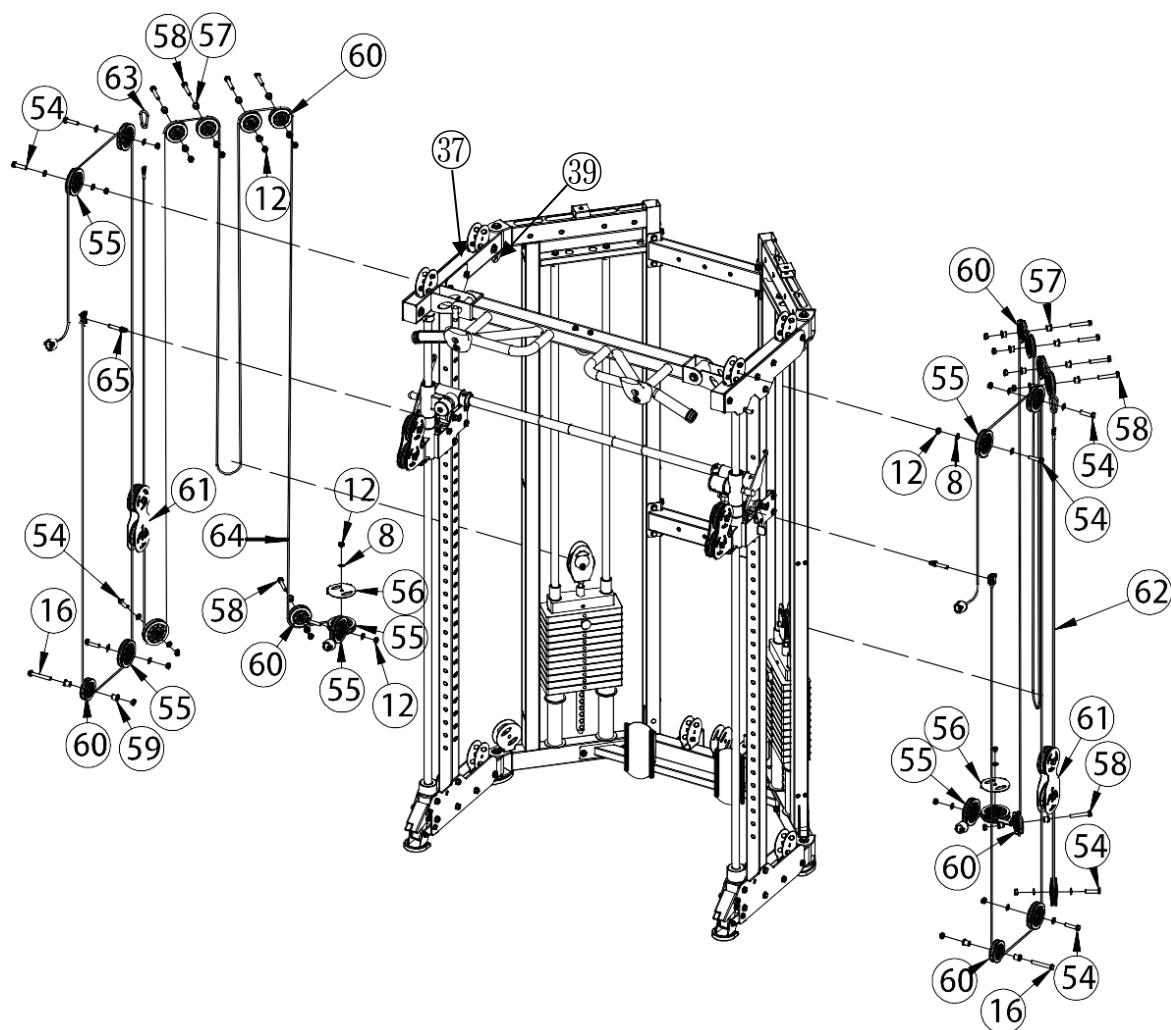
ASSEMBLY DRAWING



ASSEMBLY DRAWING

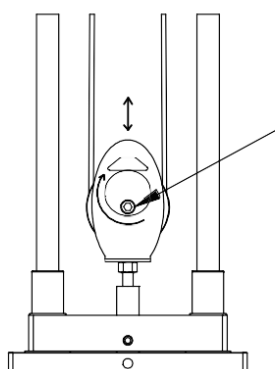
1. (53) に (47) を差し込み (1) (2) の穴に差し込みます。
2. (53) の上部から (49) を重量表記の大きいウエイトスタックから順番に入れていき最後に (48) を取り付けたウエイトスタックを差し込んで下さい。
※ (48) は事前に (51) を使用して取り付けています。
3. (53) の上部を (8) (54) で取り付けてください。
4. (48) に (52) を取り付けてください。

ASSEMBLY STEP 7



No	部品名	注意事項	数量
8	ワッシャー	φ 10	22
12	ナイロンナット	M10	24
16	ヘックスボルト	M10*75	2
54	ヘックスボルト	M10*45	10
55	プーリー	φ 92	12
56	プレートプーリーカバー		2
57	ブッシング	20* φ 16* φ 10.5*15	20
58	ヘックスボルト	M10*65	10
59	ブッシング	20* φ 16* φ 10.5 φ 20.5	4
60	プーリー	φ 75	12
61	ダブルプーリープレート		2
62	アッパーケーブル		2
63	カラビナ		2
64	ローワーケーブル		2
65	スミスケーブルピン		2

ASSEMBLY DRAWING



ここで張り調整を行います。

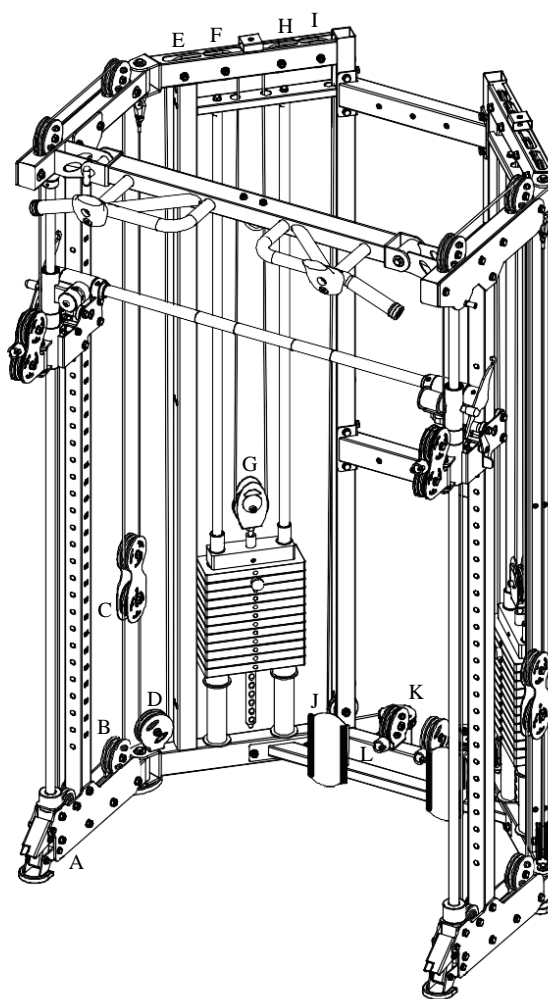
②



①



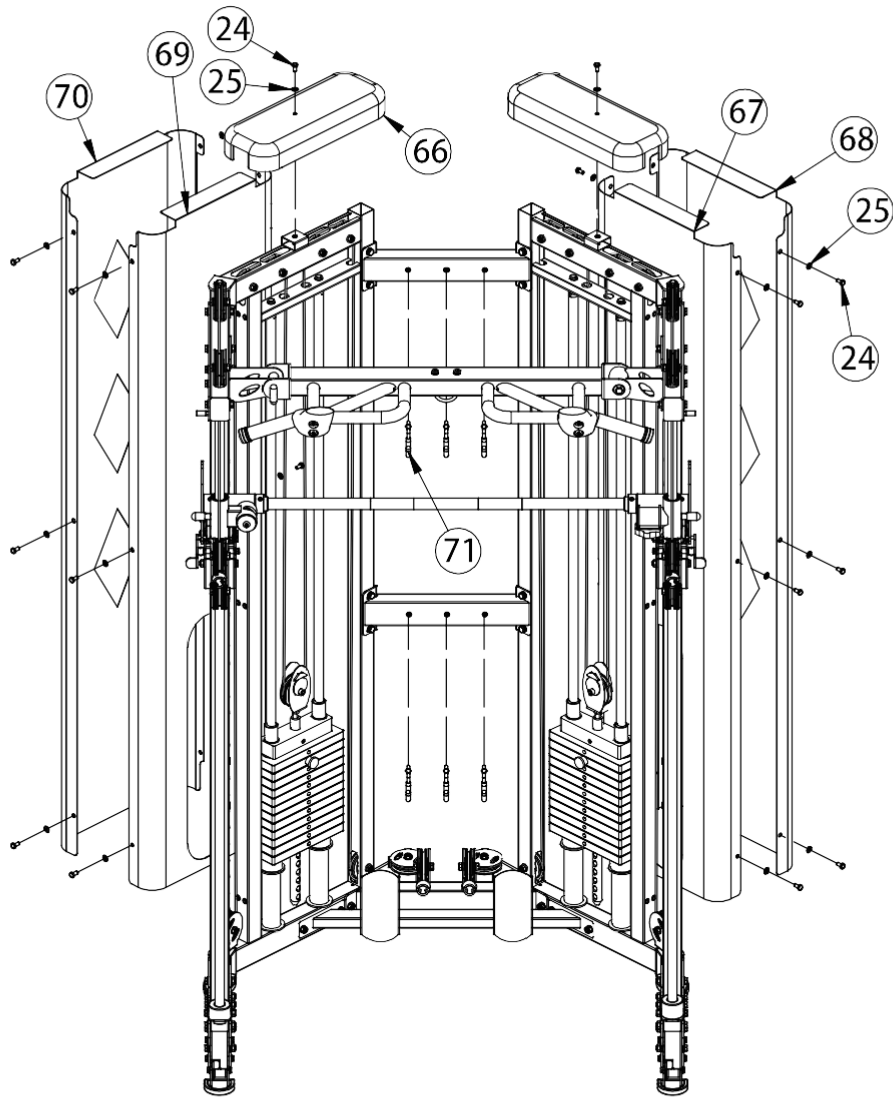
フレームの中にケーブルを通してください。



ASSEMBLY DRAWING

1. (62) [短い方のケーブル]のケーブル先端(黒い卵型の部品)を取り外してください。
2. (39)に(63)で(62)を取り付け、(61)をかけるように(63)を通してから上部に上げ(37)のプーリー取り付け部分に(55)を(8)(12)(54)で取り付けケーブルの先端を下におろし(23)のプーリーの間を通してください。
3. 1. で取り外したケーブルの先端を取り付けてください。
4. もう片側も同じ工程で行ってください。
5. (64) [長い方のケーブル]のケーブル先端を取り外してください。
6. ①の部分に(64)のU字金具をかけ下にケーブルを通し上の図のアルファベット順にプーリーをつけながらケーブルを通します。
 A=(16)(59)(12)を使用し(60)を取り付ける/B=(54)(8)(12)を使用して(55)を取り付ける
 C=予め組み立てられています。/D=(54)(8)(12)を使用して(55)を取り付ける/E=(12)(57)(58)を使用して(60)を取り付ける/F=(12)(57)(58)を使用して(60)を取り付ける/G=STEP6で組立済/H=(12)(57)(58)を使用して(60)を取り付ける/I=(12)(57)(58)を使用して(60)を取り付ける
 ※E→F及びH→Iは②のように通さずフレームの中にケーブルを通してください。ケーブルが破損します。
 J=(12)(57)(58)を使用して(60)を取り付ける/K=(8)(12)(56)を使用して(55)を取り付ける
 L=(54)(8)(12)を使用して(55)を取り付ける
 最後に5. で外したケーブル先端を取り付けてください。

ASSEMBLY STEP 8

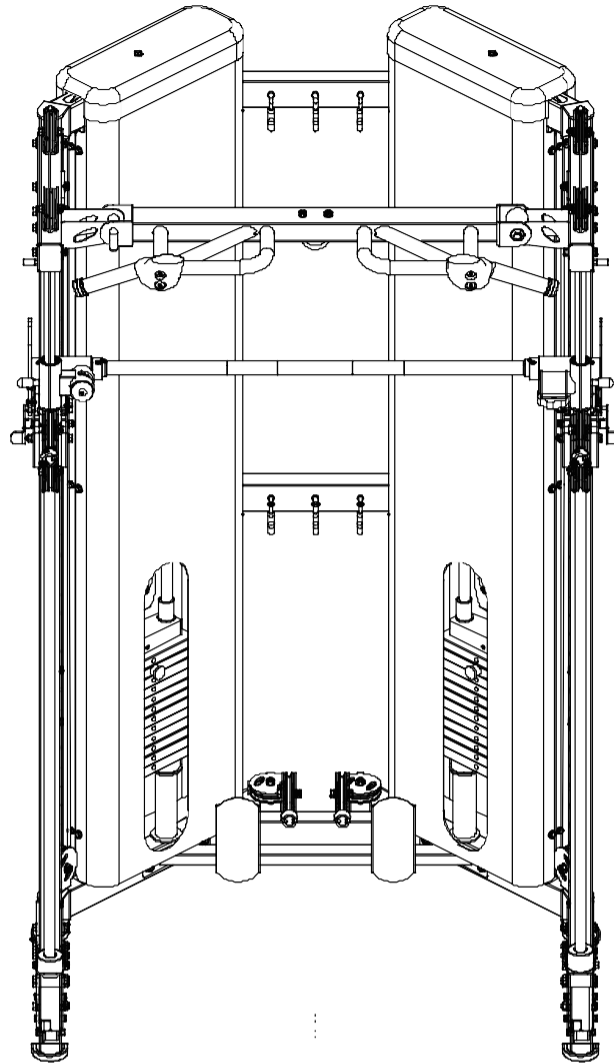


No	部品名	注意事項	数量
24	ヘックスボルト	M8*16	26
25	ワッシャー	φ8	26
66	ウエイトスタックカバートップ		2
67	インサイドウエイトスタックカバー	ライト	1
68	アウトサイドウエイトスタックカバー	ライト	1
69	インサイドウエイトスタックカバー	レフト	1
70	アウトサイドウエイトスタックカバー	レフト	1
71	フック		6

この工程を行う前にSTEP 7までのすべての個所の本締めを行ってください。

この工程を行ってしまうと本締めが難しくなる個所が発生します。

ASSEMBLY DRAWING

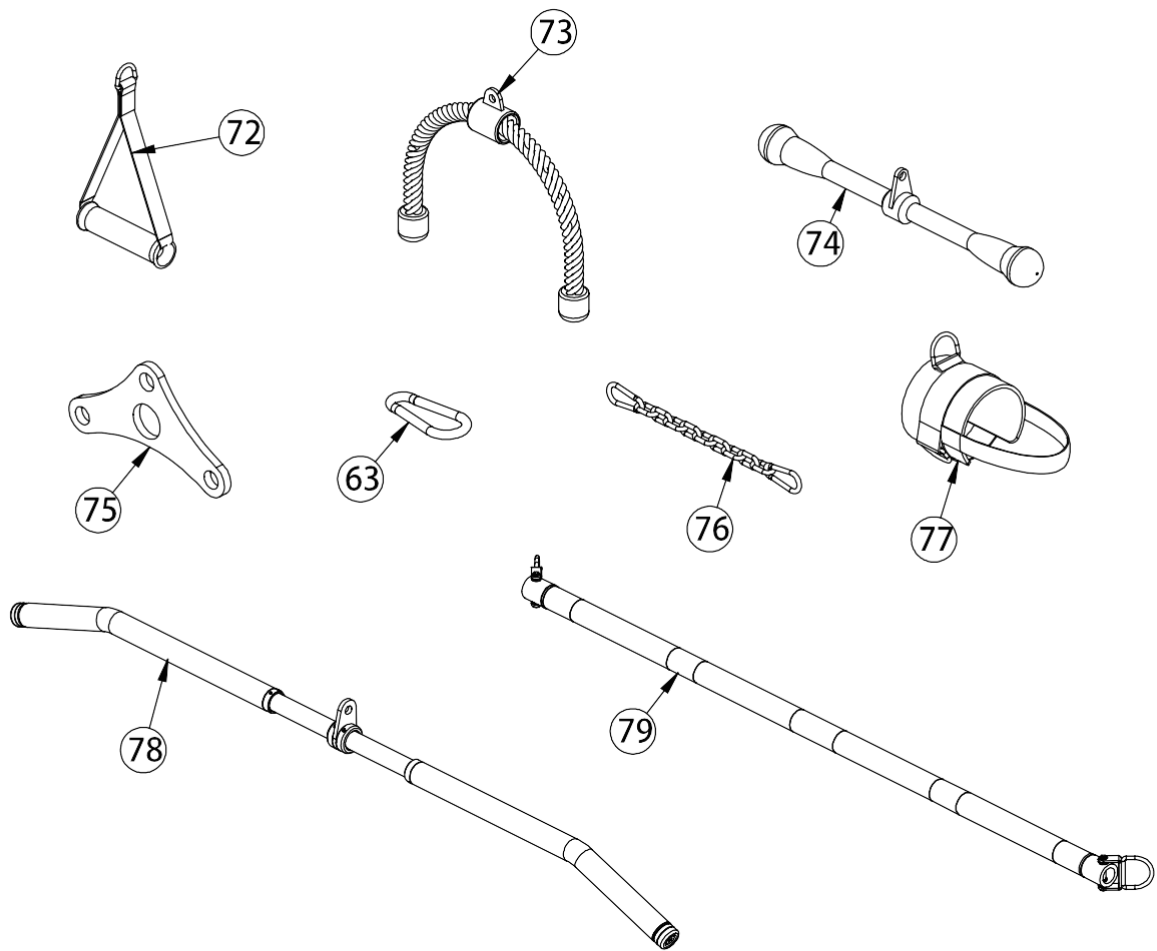


ASSEMBLY DRAWING

1. (71) を (10) の穴に取り付けてください。
ある程度締めてから付属のナットで増し締めし固定してください。
2. (67) (68) (69) (70) を (24) (25) で取り付けてください。
この部分も**本締め**を行ってください。
3. (66) を (24) (25) で取り付けます。
少し (24) を回してネジがかかったことを確認してから各カバー[(67) (68) (69) (70)]を手や工具を使って (66) に埋め込んでからしっかり**本締め**を行ってください。

最後に締め忘れを確認して完成です。

ASSEMBLY DRAWING



No	部品名	注意事項	数量
63	カラビナ		4
72	ベルトハンドル		2
73	トライセップロープ		1
74	ショートバー		1
75	ジョイントプレート (フットプレート部分で使用)		1
76	チェーン&カラビナ		3
77	アングルストラップ		1
78	ラットバー		1
79	シップロッド		1

パーツリスト (1)

No	部品名	注意事項	数量
1	アップライトフレーム ライト		1
2	アップライトフレーム レフト		1
3	ダウンサイドリンクフレーム		2
4	ヘックスボルト	M10*20	6
5	ビッグフラットワッシャー	φ 30*φ 10*3	22
6	ピボッドシャフト	φ 20*85	5
7	インナーヘックスボルト	M10*25	3
8	ワッシャー	φ 10	90
9	ダウンバックリンクフレーム		1
10	ミドルリンクフレーム		2
11	ヘックスボルト	M10*70	14
12	ナイロンナット	M10	52
13	スプリングワッシャー	φ 10	17
14	ヘックスボルト	M10*25	16
15	フットプレート(レッグプレス)		1
16	ヘックスボルト	M10*75	20
17	ダウンフィッティングプレート		4
18	フロントアップライトフレームライト	左右有	1
19	ロックフット		2
20	ピボッドシャフト	φ 12*59.5	4
21	フロントアップライトフレームレフト	左右有	1
22	スライディングフレームライト	左右有	1
23	スライディングフレームレフト	左右有	1
24	ヘックスボルト	M8*16	34
25	ワッシャー	φ 8	34
26	ラバーバンパー	φ 60*φ 26*45	2
27	スライディングスリーブ(ロックロブ側)		1
28	ガイドロッド	φ 25*1850	2
29	ラバーバンパー	φ 48*φ 25.5*42	2
30	ロックスリーブ	φ 40*φ 25.5*35	2
31	ポイントスクリューボルト	M8*10	2
32	スライディングスリーブ(折り畳み側)		1
33	スミスフックピン		2
34	チンニングフレーム		1
35	アップフィッティングプレート		2
36	アップサイドリンクチューブライト		1
37	アップサイドリンクチューブレフト		1
38	アップインナープレート		2
39	リングボルト	M10	2
40	Tピン	φ 12*110	1
41	スミスシャフト		1
42	インナーヘックスボルト	M10*25	1

No	部品名	注意事項	数量
43	アルミニウムキャップ		1
44	インナーヘックスボルト	M10*20	1
45	ロックノブ		1
46	付属していません。		0
47	ラバーバンパー	φ60*φ27*42	4
48	セレクトアーバー		2
49	ウエイトスタック(5-90KG)		2セット
50	マグネットピン		2
51	アンカー(予め取り付けられている場合があります。)		2
52	シングルプーリーブラケット		2
53	ウエイトガイドロッド		4
54	ヘックスボルト	M10*45	14
55	プーリー	φ92	12
56	プレートプーリーカバー		2
57	ブッシング	20*φ16*φ10.5*15	20
58	ヘックスボルト	M10*65	10
59	ブッシング	20*φ16*φ10.5φ20.5	4
60	プーリー	φ75	12
61	ダブルプーリープレート		4
62	アッパーケーブル		2
63	カラビナ		6
64	ローワーケーブル		2
65	スミスケーブルピン		2
66	ウエイトスタックカバートップ		2
67	インサイドウエイトスタックカバー	ライト	1
68	アウトサイドウエイトスタックカバー	ライト	1
69	インサイドウエイトスタックカバー	レフト	1
70	アウトサイドウエイトスタックカバー	レフト	1
71	フック		6
72	ベルトハンドル		2
73	トライセップロープ		1
74	ショートバー		1
75	ジョイントプレート		1
76	チェーン&カラビナ		3
77	アングルストラップ		1
78	ラットバー		1
79	シップロッド		1

組立説明時には文面の部品呼称をパーツNoで統一しています。

予めご了承くださいませ。例)No1フレーム→(1)

本締め^①の指示がない箇所に関しましては“仮止め”で作業を進めてください。

全ての箇所を本締めしながら進めると途中組立が出来なくなる場合がございます。

